

2017年8月9日

世界自動車各社の生産能力計画、中国、北米での能増が中心

Renault/日産、VW が 2021 年に 1,500 万台水準へ

謹啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当社の調査・業務出版業務にご協力頂き、誠にありがとうございます。

さて、当社では『FOURIN 世界自動車調査月報』2017年8月号（2017年8月10日発刊）にて、毎年恒例の主要自動車各社の世界自動車生産能力計画についてまとめましたので、ご案内を申し上げます。

- 2021年の主要自動車各社（14グループ）の世界生産能力は2016年比約1割増の1億1,168万台
- グループ別では、2021年にRenault/日産（三菱自含む）が1,592万台で最大、VWグループが1,487万台
- 中国、北米での能増を中心に生産能力を拡大

世界主要自動車メーカーの自動車生産能力計画や生産調整動向を基に、各社の2021年までの世界生産能力計画（組立生産を含む）をまとめました。2021年の各社の世界生産能力は、Renault/日産グループが1,592万台と最大、VWグループ（Scania、MANを除く）が1,487万台で、上位2グループが1,500万台規模となります。Renault/日産グループは、2016年に三菱自を傘下に置き、中長期的な生産規模で同グループを抜くとみられていたVWグループを逆に引き離し首位を独走する形となります。この他、GMが1,312万台、トヨタが1,206万台、現代自が1,109万台で続き、上位5グループが1,000万台超の生産能力規模となります。

地域別に生産能力をみると、2021年は対2016年比で、アジア・大洋州が691万台増（うち中国が615万台増）、北米が203万台増と、2地域のみで能増分全体の約85%を占めています。他の地域では、中東欧・ロシアが70万台増、アフリカ・中近東が32万台増、西欧が25万台増と伸びる一方、市場が停滞するブラジルや政情不安を抱えるベネズエラを含む南米は1.4万台減と伸び悩む見通しです。

ご参考までに、『FOURIN 世界自動車調査月報』2017年8月号に掲載します「世界自動車生産能力計画」のレポートの一部を添付いたしました。

当プレスリリースに関する問合せ先

「FOURIN 世界自動車調査月報」

編集長 大島 まゆ

TEL : 052-789-1136

FAX : 052-789-0966

E-mail : m.oshima@fourin.com

【主要自動車メーカー、生産実績(2016年)と生産能力および計画(2016/2017/2021年)】

(単位: 台)

グループ	メーカー	2016年 実績	2016年 能力	(参考) 2016年稼働率	2017年 能力	(2016年 能力比)	2021年 能力	(2016年 能力比)
Renault/ 日産 Gr.	日産	5,075,815	6,889,500	(73.7%)	7,270,500	(5.5%)	7,894,500	(14.6%)
	Renault *1	3,573,397	5,678,000	(62.9%)	5,680,000	(0.0%)	5,833,000	(2.7%)
	三菱自	1,127,337	1,816,000	(62.1%)	1,976,000	(8.8%)	2,196,000	(20.9%)
	計	9,776,549	14,383,500	(68.0%)	14,926,500	(3.8%)	15,923,500	(10.7%)
VW Gr. *2	VW	7,670,003	9,413,000	(81.5%)	10,343,000	(9.9%)	11,593,000	(23.2%)
	Audi	1,089,013	1,360,000	(80.1%)	1,340,000	(▼1.5%)	1,470,000	(8.1%)
	Skoda	791,897	919,000	(86.2%)	939,000	(2.2%)	1,040,000	(13.2%)
	SEAT	449,049	470,000	(95.5%)	470,000	(-)	500,000	(6.4%)
	Porsche	235,509	210,000	(112.1%)	220,000	(4.8%)	250,000	(19.0%)
	他	15,396	16,000	(96.2%)	16,000	(-)	19,000	(18.8%)
	計	10,250,867	12,388,000	(82.7%)	13,328,000	(7.6%)	14,872,000	(20.1%)
GM		10,088,101	12,886,360	(78.3%)	11,740,360	(▼8.9%)	13,121,360	(1.8%)
トヨタ Gr.	トヨタ	8,850,060	9,825,333	(90.1%)	9,675,333	(▼1.5%)	9,698,333	(▼1.3%)
	ダイハツ	1,437,403	2,004,000	(71.7%)	2,004,000	(-)	2,004,000	(-)
	日野	233,008	361,500	(64.5%)	361,500	(-)	361,500	(-)
	計	10,520,471	12,190,833	(86.3%)	12,040,833	(▼1.2%)	12,063,833	(▼1.0%)
現代自 Gr.	現代自	4,999,818	5,791,000	(86.3%)	5,949,000	(2.7%)	6,448,000	(11.3%)
	起亜	3,321,001	3,948,000	(84.1%)	4,189,000	(6.1%)	4,639,000	(17.5%)
	計	8,320,819	9,739,000	(85.4%)	10,138,000	(4.1%)	11,087,000	(13.8%)
Ford		6,373,078	8,762,000	(72.7%)	8,802,000	(0.5%)	9,176,000	(4.7%)
FCA	Fiat	2,103,354	4,400,000	(47.8%)	4,400,000	(-)	4,730,000	(7.5%)
	Chrysler	2,652,658	2,662,500	(99.6%)	2,662,500	(-)	2,662,500	(-)
	計	4,756,012	7,062,500	(67.3%)	7,062,500	(-)	7,392,500	(4.7%)
PSA		3,179,696	4,520,400	(70.3%)	6,094,400	(34.8%)	6,396,400	(41.5%)
ホンダ		4,992,515	5,929,000	(84.2%)	6,039,000	(1.9%)	6,179,000	(4.2%)
スズキ		2,966,879	4,177,200	(71.0%)	4,527,200	(8.4%)	5,286,000	(26.5%)
Daimler Gr.	M-BenzCars	2,204,281	2,465,500	(89.4%)	2,565,500	(4.1%)	2,940,500	(19.3%)
	Daimler商用車 *3	611,618	1,122,000	(54.5%)	1,142,000	(1.8%)	1,203,000	(7.2%)
	三菱ふそう	135,564	263,000	(51.5%)	257,000	(▼2.3%)	260,000	(▼1.1%)
	計	2,951,463	3,850,500	(76.7%)	3,964,500	(3.0%)	4,403,500	(14.4%)
BMW Gr.	BMW	2,040,655	1,941,000	(105.1%)	2,144,000	(10.5%)	2,324,000	(19.7%)
	Mini	352,374	410,000	(85.9%)	410,000	(-)	410,000	(-)
	Rolls-Royce	4,179	3,500	(119.4%)	3,500	(-)	3,500	(-)
	計	2,397,208	2,354,500	(101.8%)	2,557,500	(8.6%)	2,737,500	(16.3%)
マツダ		1,627,235	1,841,000	(88.4%)	1,841,000	(-)	1,881,000	(2.2%)
スバル		1,035,024	1,051,000	(98.5%)	1,081,000	(2.9%)	1,157,000	(10.1%)
合計		79,235,917	101,135,793	(78.3%)	104,142,793	(3.0%)	111,676,593	(10.4%)

注)各社とも KD 生産分を含むため、一部でダブルカウントとなる可能性がある。稼働率は 2016 年の実績/能力で算出しているが、推定値を含んでいるため、あくまで参考値。*1 Renault には AvtoVAZ、Dacia、Renault Samsung を含む。*2 VW には Scania、MAN を含まない。*3 Daimler 商用車には、Mercedes-Benz Vans を含む。

(各国自工会データ、各社広報資料、各種報道より FOURIN 作成)